

《ダイバーシティ経営勉強会・情報交換会》

ダイバーシティ経営で企業ブランディング

「自社流ダイバーシティ経営の取り組み方」

～ダイバーシティ経営の「多様な」あり方～

令和8年2月2日(月)実施

経営者・幹部、総務・人事担当者様のご参加をお奨め致します。

京都府印刷工業組合

ダイバーシティ推進室委員会

京都商工会議所

ダイバーシティ経営とは、「多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することでイノベーションを生み出し、価値創造に繋げていく経営」です。誰もが働きやすい職場環境を整えることで人手不足や流出を防ぎ、従業員のエンゲージメントが高まり企業ブランディングの強化にも結び付きます。

第一部では、講師の高松留美氏(中小企業診断士/社会保険労務士)より、初めにダイバーシティ経営の全体像を解説して頂いた後、「自社の状況に合わせたダイバーシティ」の観点から、個々の特性が活かせる職場環境作りの手法やコミュニケーションスキルについてじっくり解説して頂きます。

第二部では、「自社流のダイバーシティ、初めの一歩を考えよう」をテーマに、各社の実践事例や“お困りごと”について情報交換して頂き、ダイバーシティ経営に取り組むための知見を広げて頂きます。

既にダイバーシティ経営に取り組んでおられる方はもとより、「何から始めればよいかわからない」という方、多様な従業員の能力を発揮させるための職場環境作りやコミュニケーションスキルを習得したいという方にも必ずお役立て頂けることと存じます。経営者・幹部の皆様、総務・人事担当の方には是非ともご参加頂きたくご案内申し上げます。

記

とき 令和8年2月2日(月) 午後6時～8時

ところ 京都印刷会館 2階大ホール (京都市右京区西院久田町1番地)

内 容

第一部 講演「自社流ダイバーシティ経営の取り組み方」 ～ダイバーシティ経営の「多様な」あり方～

講師 高松 留美氏 (中小企業診断士／社会保険労務士)

- ・国の示す「ダイバーシティ経営」とは
→ダイバーシティコンパスなどのツール紹介を含めて、全体像をお話します。

～裏面に続きます～

- ・ダイバーシティ経営のあり方
→国の示す指針などの画一的なもので考えるのではなく、「自社の状況に合わせたダイバーシティ」という考え方について、お伝えします。
- ・「傾聴」と「対話」から取り組むダイバーシティ経営
→コミュニケーションの基本である「傾聴」と、会話ではなく「対話」が必要であることをお伝えします。
- ・声掛けのケーススタディ
→具体的なシーンを想定して、どのように声掛けをするか、ワークを含めて考えていただきます。
- ・まとめ／質疑応答

第二部 情報交換会「自社流のダイバーシティ、はじめの一歩を考えよう」

グループに分かれ、各社の実践事例や“お困りごと”について情報交換して頂き、ダイバーシティ経営に取り組むための知見を広げて頂きます。講師の高松氏にもご同席頂きますので個別にアドバイスを受ける事もできます。

受講料 1事業所様 500円（複数の方が受講されても同額です。）

定 員 20名

主 催 京都府印刷工業組合 ダイバーシティ推進室委員会、京都商工会議所

お申込 下記により1月15日(木)までにFAXでお申し込みください。

.....きりとり線.....

＜返信先FAX番号 075-314-8692＞

令和 年 月 日

ダイバーシティ経営勉強会・情報交換会（2/2）

「自社流ダイバーシティ経営の取り組み方」受講申込書

| 氏 名 | 役 職 | 氏 名 | 役 職 |
|-----|-----|-----|-----|
| | | | |
| | | | |

貴事業所名 _____